

## 外部評価

令和5年度 阪本小学校外部評価報告書	
評価委員：安西委員長 今野委員、江本委員、柴委員、田村委員、本橋委員、山田委員、塚越委員、坂間委員、石橋委員、伊藤委員 報告書作成者：石橋委員	
評価時期	令和6年2月1日
1 重点目標の評価	
<重点目標1について>	
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ICT やプログラミング教育などの今までの積み重ねの上に、新しいデジタルシチズンシップ教育に取り組んでいっていることは大変興味深い。現代の社会を生き抜く上で必要な内容だと思われるので、是非取り組みを進めてほしい。</li><li>・タブレットパソコンを活用した児童間の意見の共有や話し合いなど以前では考えられなかった。実際に顔を向き合わせての話し合いも必要なことだと思われるので、それぞれのよさを生かしてうまく使い分けていけるとよいのではないかな。</li></ul>
<重点目標2について>	
	<ul style="list-style-type: none"><li>・心の豊かさを育てることは難しい。これからも、この点をじっくりと取り組んでいく必要がある。</li><li>・友達との関係づくりに教職員が大きく関わってくれているのがありがたい。</li><li>・150周年関係の行事を経験したことで、来客への自然なあいさつや、はきはきとした受け答えができる児童が増えたように思われる。</li></ul>
<重点目標3について>	
	<ul style="list-style-type: none"><li>・150周年の式典に参加させてもらったが、まさに阪本小学校の伝統を体現した素晴らしい内容であった。これまで取り組んできた邦楽と日本舞踊、さらに会場全体を包み込むような全校児童の歌声は一番校の名にふさわしいものであり、大いに感動した。</li><li>・金融教育・キャリア教育については、コロナの影響が少なくなり、過去の良い取り組みが戻ってきていると聞き安心した。</li></ul>
2 今後の改善に向けた意見	
	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校評価アンケートはここまでやらなければならないのかと思うほど細かい内容まで記述があり、ひとつひとつに対応していることに驚きを感じている。いろいろな意見があり、先生たちは大変だと思う。これだけの評価をもらえれば充分だと思うが、これからも保護者の自由記述は重視した方がよいと思われる。</li><li>・特認校にプレディがないことが気になる。放課後に友達と遊びたいという意見を、子どもたちから聞くことが多い。</li></ul>
3 その他の意見	
	<ul style="list-style-type: none"><li>・前回、課題とされていた点が、今回のアンケートで改善されているものが多く、先生方の努力に頭が下がる思いである。特に、こどもが先生と安心して話をできる環境が素晴らしいと思う。これからもこの環境を維持していってほしい。</li></ul>